

1. 半径  $R_0$  の球対称な物体の全質量を  $M$  とし、その物体の外部に中心  $O$  からの距離  $r (> R_0)$  の点  $P$  に質量  $m$  の質点をおいた。物体の中心を原点とする 3次元極座標を用いる。

- (a) 質点からの距離  $r$ 、球の中心からの距離  $R$ 、 $OP$  と  $OQ$  のなす角度  $\theta$  となる点  $Q$  での体積素片の体積が

$$dV = R^2 \sin \theta dR d\theta d\varphi$$

となることを説明せよ。

- (b) 点  $Q$  での密度を  $\rho$  とし、点  $P$  と点  $Q$  間の距離を  $s$  とする。(a) で求めた体積素片と質点を作るポテンシャルエネルギー  $dU$  を  $m, R, s, \theta$  などを用いてあらわせ。

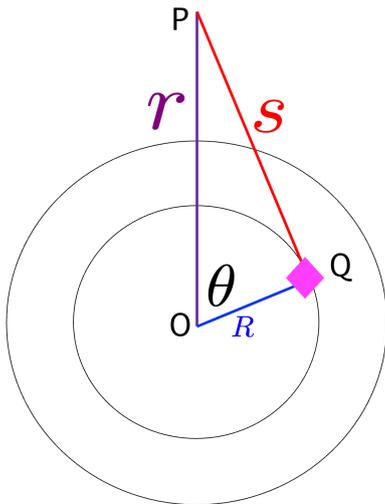
- (c) 以下の式を示せ。

$$ds = \frac{1}{s} R r \sin \theta d\theta$$

- (d) ポテンシャルは足し算できることから、(b) で求めた  $dU$  を  $R, \theta, \varphi$  で積分することにより、質点と球対称な物体の間のポテンシャルエネルギーは

$$U = -Gm \int_0^{R_0} dR \int_0^\pi d\theta \int_0^{2\pi} d\varphi \frac{\rho R^2 \sin \theta}{s}$$

と表すことができる。 $\theta$  の積分を  $s$  の積分に変換することにより、 $U(r) = -G\frac{mM}{r}$  であることを示せ。ただし、 $M$  は球の全質量である。



2. 一様な球殻の内部では、万有引力はすべて打ち消しあって 0 になることを説明せよ。
3. 地球の密度を一様とする。地球の中心を通り、まっすぐ通り抜ける穴を掘ったと仮定する。穴に質点を落とした場合に、中心からの距離が  $x$  のときの運動方程式をかけ。質点はどのような運動をするか？

### 課題

一様な密度  $\rho$  の半径  $R$ 、厚さ  $dR$  の球殻の内部に点  $P$  をとり、質量  $m$  の質点をおいた。球殻の中心  $O$  と  $P$  の距離を  $r$  とする。球殻の微小領域  $Q$  までの距離を  $s$  とする。

1.  $Q$  の質量を  $dM$  とする。 $Q$  と質点を作るポテンシャル  $dU$  を  $m, \rho_a, R, \theta, s, \varphi$  などを持ちいてあらわせ。ただし、 $\rho_a = \rho dR$  とする。
2.  $dU$  を  $R, \theta, \varphi$  で積分することにより  $U$  を求めよ。質点に働く力はどのようなになるか？